

7/27
赤旗



「戦争反対！ 国会包囲行動」に参加した障害者ら＝26日、国会前

権利奪う戦争法案反対

障害者が国会包囲行動参加

「平和だからこそ障害者の権利は守られる」。26日の「戦争法案反対！ 国会包囲行動」には、車いすや

白杖（はくじょう）を使って参加した障害者の姿もありました。東京都東村山市から車いすで参加した小林

秀樹さん（44）は「安倍法案は憲法9条を守っていない」と批判。米倉令二さん（80）は「横浜市」は「戦争は障がい者を虐げる」と書いたうちわを持って参加しました。

埼玉視覚障害者の生活と権利を守る会の会長、金子正次郎さん（71）は、「平和 戦争法案反対！」と書いた赤いTシャツを着て盲導犬スマイルと参加。「平和だからこそ、障害者の権利を守る」と言える。戦争は障害者の権利を侵害するものだと強調しました。

あいち障害者センター理事長の近藤直子曰本福祉大学教授は、育鵬社の中学校公民教科書には「憲法の平等」

について障害者の権利に触れていないと指摘。「戦争法案の成立を狙う安倍政権の『国家の役に立たないから障害者は人間じゃない』という考えが透けて見える」と話しました。